

用語集

トヨタ生産方式用語

0001. 号口

(試作・生産準備が終わったあの) 量産のこと。量産確認の後の品質確認からを号口開始という。

量産開始後は、号口と補給(号口補給)が併行する。この場合、号口は量産車両のこと、号口補給は現量産車両向けのサービスパーツを指す。

0002. 自働化

自動化ではなく、ニンベン(い)のついた自働化。異常を感知したら機械が自動的に、人が判断するかのように停止すること。止まることがの重要性は、不良を作り続ける、安全を確保する、再開しやすくする、」ことである。ここから転じた意味は多く、いったん止まって考えることも自働化の派生といえる。

ドイツの生産管理用語

1001. LAB (Lieferabruf)

内示のこと。欧州メーカーの内示の特徴は、①13か月や18か月のように長期間の数量見込み、②毎日や毎週のように短期間で情報更新される、③ユニットアセンブリ品番単位ではなく構成部品バラバラ(Component Order方式)で示される。確定オーダーではなく、能力計画のための情報提供であることは、日本と同じ。

1002. PAB (Produktionssynchrone Abruf)

車両順序情報付き納入指示のこと。車両1台単位に納入部品一式リスト形式で来ることが多いが、ユニットアセンブリではなくコンポーネントオーダー方式である。通常は車両への部品装着日の2~4日前に車両メーカーから部品メーカーへ発出される。PABに基づいて出荷、または生産と出荷を行う。